

全国労働衛生週間（10/1～10/7）



一般国道 278号 函館市  
著保内大橋補修外一連工事  
(函館市)



3・4・47文教通改良工事  
(下部工) (函館市)



吉田地先緊急滑り防止山工事  
(函館市)



澁谷食品株式会社大沼冷凍倉庫  
新築工事 (七飯町)



岩部渡島福島停車場線砂防  
連携(改築)工事(繰越明許)外  
(福島町)



時任乃木1号配水管布設工事  
(函館市)



栄海岸津波・高潮対策工事  
(函館市)



鶺鴒地区復旧治山工事  
(上砂川町)



奥尻島(奥尻地区)治山工事  
(奥尻町)



奥尻島(幌内その3ほか2地区)  
災害関連緊急工事 (奥尻町)

〈 全国労働衛生週間 社長メッセージ抜粋 〉

〈前略〉私たちの健康をめぐる状況は、高齢化の進行により、何らかの疾病を抱えながら働いている労働者が増加するとともに、女性の就業率が上昇し、働く女性の健康問題への対応も課題となっています。〈中略〉こうした労働環境を取り巻く変化に対応し、私たちが健康に働き続けるためには、職場における健康管理はもとより、女性の健康への対応、治療と仕事の両立支援、高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりの推進が重要です。

安全と衛生



戸沼岩崎建設株式会社 発行  
令和 6年 10月 15日  
向秋号 <http://www.tonuma.com/>  
第266号

当社は長年に渡り継続的に労働安全衛生分野の改善に努めてきました。特に、女性職員による「女性パトロール」は、職員の意識改革や作業所の整理・整頓・清掃・清潔や労働衛生の活動などに寄与し成果を上げています。

10月1日からは「建設工事追い込み期労働災害防止運動」が始まります。労働災害防止の意識をさらに高め、体調管理の徹底に努め、日々の仕事に取り組んでまいりましょう。

戸沼岩崎建設株式会社 代表取締役社長 戸沼 淳

建設工事追い込み期労働災害防止運動



渡島西部地区機能強化・  
老朽化対策工事(福島町)

北海道の建設業における労働災害は9月末現在（速報値）の死亡者数が前年同期に比べ9人増加の12人、死傷者数は前年同期に比べ55人減少の534人です。死傷者数は減少しているものの、死亡者は令和5年1年間に発生した6人を上っています。

例年、追い込み期に当たる10月から12月に労働災害が多発する傾向にあり、特に、北海道は他の都府県と比べ、死亡労働災害が突出して多く発生しています。

ISO外部審査

9月17日(火)と18日(水)、マネジメントシステム評価センターの3名の審査員によるISO9001(品質)、ISO14001(環境)、ISO45001(労働安全衛生)の分野について外部審査が行われました。今回の外部審査では「充実点」3件(①澁谷食品株式会社大沼冷凍倉庫新築工事、②3・4・47文教通改良工事(下部工)、③オフィス部門営業グループ)と、「改善の機会」3件(①建築部門、②オフィス部門総務グループ、③澁谷食品株式会社大沼冷凍倉庫新築工事)の評価となりました。

外部審査での指摘や助言、評価された事項等を見直し、日々の業務に活かすよう努めて参ります。



地域貢献活動

〈 湯の川温泉花火大会 清掃ボランティア 〉



8月18日(日)、前夜開催された第59回函館湯の川温泉花火大会会場周辺の清掃ボランティア活動を行いました。環境保全の市民意識の高まりもあり、年々、空き缶やペットボトル、プラスチック容器、煙草の吸い殻などのポイ捨てゴミが少なくなっているように思います。

〈 福島町檜倉川 魚道清掃ボランティア 〉

9月7日(土)当社から4人の職員が参加し、福島町檜倉川の床固め付き魚道3基の清掃ボランティア活動として流木の撤去や土砂の除去作業を行いました。

この魚道清掃ボランティア活動は北海道魚道研究会と北海道森林土木建設業協会松前支部が共催。道南地区の北海道魚道研究会の法人会員や個人会員、渡島総合振興局、福島町の職員ら72名が参加し、魚の生息環境の改善と魚道維持に汗を流しました。また、檜倉川隣接地にミズナラの苗木50本を植樹し河川と森林の環境保全活動も行いました。



〈 湯倉神社例大祭 神輿渡御 〉

9月7日(土)～9日(月)、湯倉神社例大祭が行われました。今年も当社有志職員と興伸工業職員が、二日日本祭の神輿行脚と最終日直会日の夜神輿の担ぎ手として参加しました。

